

One Team Hokuetsu ⑪



5月1日(金)おはようございます。
今日から5月ですね。風薫る5月です。
木々の緑が鮮やかになりますね。希望をもって
毎日を過ごしていきましょう。

昨日の対談は、篠原先生と阿部先生でした。
今日、阿部先生は、この方と対談されます。

阿部(優)：今日は、北越高校出身で、昨年度の1学年副任でもある家庭科の富岡理央先生にお話を伺いたと思います。よろしくお願いします！



富 岡：よろしくお願いします！

阿部(優)：今、マスク作りに力を入れているとお聞きしました。

富 岡：はい、授業が再開してから全員がマスクを着用して学校生活を送れるように、不足に備えて頑張っています。

阿部(優)：使い捨てマスクはもちろん、手作りマスクの材料もなかなか手に入りにくいのでとても嬉しいですね。後でそのことも詳しく教えてください。では、高校の教員を目指したきっかけは何ですか？

富 岡：幼い頃から裁縫、料理、アイロン掛けなどの家事を手伝うことがとても好きで、もちろん好きな教科は「家庭科」でした。高校2年生の時に、友人に誘われて家庭部に入り、顧問の先生に憧れるようになりました。

阿部(優)：どんな先生でしたか？

富 岡：とても研究熱心で、常に新しい知識を得るために勉強し、お菓子の試作などを納得がいくまで繰り返す姿が印象的でした。「持っている知識は全部みんなに教えてあげたいけど、自分が空っぽにならないように私も常に勉強しているのよ！」とよく話して下さったのを今でも覚えています。自宅に招かれた時も、心のこもったおもてなしをしてくださり、自分の生活もとても大切にされている先生でした。

阿部(優)：素敵ですね！

富岡：はい、いつもキラキラしている先生でした！

阿部(優)：当時、家庭部ではどんな活動をしていましたか？

富岡：料理のレシピを部員たちが用意して、試作を重ねて、みんなで作っていました。自分たちで活動内容を決めていくことがとても楽しかったです。今も、その頃からのレシピ集を大切にしていって、授業や家庭部で使うことがあるんですよ。

阿部(優)：そのレシピ集は富岡先生の宝物なんですね！次に、現在力を入れているマスク作りについて教えてください。

富岡：効率よく進めるために裁断、アイロン掛け、ミシン縫い…という工程ごとに分けて、1日10枚くらいずつ作っています。

阿部(優)：もし、1枚だけ作るとしたらどの位かかりますか？

富岡：10分位です。

阿部(優)：さすが速いですね！ところで、どのように stay home していますか？

富岡：スポーツフードアドバイザーの資格取得のために勉強しています。

阿部(優)：なぜその資格を？

富岡：北越高校は運動部が盛んなので、その生徒たちのサポートをする1つになればと思い、勉強を始めました。

阿部(優)：最後に、生徒たちへメッセージをお願いします。

富岡：高校の3年間を大切にしたいです。失敗も成功も財産になるから、多くの人と関わって、いろいろなことに挑戦して欲しいです。学校にはフォローする先生と協力してくれる友人がいるので、勇気を出して自分の殻を破って欲しいと思います。そして、北越高校を卒業した多くの先輩方が勇敢に人生を切り開いていて、私も勇気づけられています。私も続いていきたいし、私たちにもきっと出来ると信じています！それから、「家庭科」は衣食住だけでなく、家庭、子ども、高齢者、消費、資源、色彩など幅広い内容を学習する教科です。総合的に組み合わせるとより豊かな人生にしてくれる教科なので、stay home の今こそ活かして欲しいです！

阿部(優)：私も改めて今できることを考え、行動していこうと思います。富岡先生ありがと

うございました！

「家庭科」、「理科」、「国語」、「地理歴史」、「公民」など…みなさんが学習する全ての教科がみなさんの生活をそして人生をより豊かにしてくれます！！